

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月10日

【四半期会計期間】 第140期第2四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

【会社名】 東亜石油株式会社

【英訳名】 TOA OIL CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山本 裕

【本店の所在の場所】 神奈川県川崎市川崎区水江町3番1号

【電話番号】 044(280)0600

【事務連絡者氏名】 経理財務担当取締役 白木 郁

【最寄りの連絡場所】 神奈川県川崎市川崎区水江町3番1号

【電話番号】 044(280)0600

【事務連絡者氏名】 経理財務担当取締役 白木 郁

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第139期 第2四半期 連結累 計期間	第140期 第2四半期 連結累 計期間	第139期
会計期間	自平成23年1月1日 至平成23年6月30日	自平成24年1月1日 至平成24年6月30日	自平成23年1月1日 至平成23年12月31日
売上高 (百万円)	15,974	16,291	31,756
経常利益 (百万円)	743	446	1,540
四半期(当期)純利益 (百万円)	352	111	672
四半期包括利益又は 包括利益 (百万円)	469	170	822
純資産額 (百万円)	23,999	24,016	24,351
総資産額 (百万円)	112,056	101,907	116,759
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	2.83	0.89	5.41
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	19.6	21.4	19.0
営業活動によるキャッ シュ・フロー (百万円)	5,418	2,731	12,546
投資活動によるキャッ シュ・フロー (百万円)	1,614	2,818	3,942
財務活動によるキャッ シュ・フロー (百万円)	3,746	4,628	7,465
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	4,993	5,152	6,073

回次	第139期 第2四半期 連結会 計期間	第140期 第2四半期 連結会 計期間
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日
1株当たり四半期純利益 又は四半期純損失() (円)	1.80	0.55

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第139期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社および当社の関係会社）において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、歴史的な円高進行が一服したほか、復興予算などの政策効果により国内需要が堅調だったことを背景に大企業の景況感が改善しておりますが、欧州債務危機や為替動向など先行き不透明な要素も多く、国内景気がこのまま順調に回復を続けるかは予断を許さない状況です。

当社が営む石油事業においては国内石油需要の構造的減少が継続している状況に何ら変化はなく、依然として厳しい事業環境が継続しております。このような状況のもとで、当社グループは、石油事業においては受託精製を行い、電気事業においては電力卸供給を行って参りました。

当第2四半期連結累計期間の原油および原料油処理量は、1,514千キロリットル（前年同四半期比68.9%減）となりました。また、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高16,291百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益656百万円（前年同四半期比29.5%減）、経常利益446百万円（前年同四半期比40.0%減）、四半期純利益111百万円（前年同四半期比68.4%減）を計上することとなりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

< 石油事業部門 >

石油事業においては、平成24年4月～5月の期間にボイラーノ一圧整備工事のために装置の稼働を停止いたしました。また、整備工事後の運転開始作業中に一部装置において不具合が生じたため、装置の停止期間が当初の予定より長期化いたしました。一方で発電用副生ガスの評価方法を見直したことなどにより、発電設備に供給される燃料コストは前年同四半期に比べ低下しております。

以上の結果、売上高は15,500百万円（前年同四半期比30.9%増）、セグメント利益（営業利益）は189百万円（前年同四半期比44.0%減）となりました。

< 電気事業部門 >

電気事業においては、株式会社ジェネックス水江発電所は当社京浜製油所と同様に一定期間装置の稼働を停止いたしました。

以上の結果、売上高は5,868百万円（前年同四半期比7.9%減）、セグメント利益（営業利益）は467百万円（前年同四半期比21.2%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は101,907百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,852百万円の減少となりました。これは主に立替揮発油税等が減少したことによるものです。

負債は77,890百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,516百万円の減少となりました。これは主に未払揮発油税等が減少したことによるものです。

純資産は24,016百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円の減少となりました。これは主に四半期純利益の増加を配当の支出が上回り利益剰余金が減少したことによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は21.4%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は5,152百万円（前年同四半期末は4,993百万円）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費、税金等調整前四半期純利益、仕入債務の増加などの収入を、修繕引当金、未払消費税等の減少などの支出が上回ったことにより、2,731百万円の純支出（前年同四半期は5,418百万円の純収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより、2,818百万円の純支出（前年同四半期は1,614百万円の純支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の増加などにより、4,628百万円の純収入（前年同四半期は3,746百万円の純支出）となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

< 対処すべき課題 >

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

< 財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針 >

当社は、エネルギー安定供給の一翼を担う昭和シェル石油グループの主に関東地方への石油製品の供給を担当する基幹石油精製会社であります。今後も昭和シェル石油グループの一員として同グループ各社との連携を一層強化し、事業の持続的発展をはかるものであります。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	300,000,000
計	300,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年8月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	124,435,000	124,435,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は 1,000株であります。
計	124,435,000	124,435,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年6月30日		124,435		8,415		4,687

(6) 【大株主の状況】

平成24年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
昭和シェル石油株式会社	東京都港区台場二丁目3番2号	62,344	50.10
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号	2,184	1.75
東亜石油従業員持株会	神奈川県川崎市川崎区水江町3番1号	1,768	1.42
角 田 博	東京都新宿区市谷	1,600	1.28
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川二丁目27番2号	1,593	1.28
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口4)	東京都中央区晴海一丁目8番11号	1,429	1.14
株式会社損害保険ジャパン	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号	1,292	1.03
大 津 明	福岡県福岡市博多区	880	0.70
CBNY DFA INTL SM ALL CAP VALUE PO RTFOLIO (常任代理人 シティバンク銀行 株式会社)	388 GREENWICH STREET, NY, NY 10013, USA (東京都品川区東品川二丁目3番14号)	822	0.66
ROYAL BANK OF CA NADA (CHANNEL IS LANDS) LIMITED - REGISTERED CUST ODY (常任代理人 シティバンク銀行 株式会社)	CANADA COURT, UPLAND ROAD, ST PETER PORT GU ERNSEY, GY1 3BQ, CHAN NEL ISLANDS (東京都品川区東品川二丁目3番14号)	800	0.64
計		74,712	60.04

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 22,000		株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 124,315,000	124,315	同上
単元未満株式	普通株式 98,000		同上
発行済株式総数	124,435,000		
総株主の議決権		124,315	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」には、証券保管振替機構名義の株式が12,000株(議決権12個)が含まれておりません。

2 「単元未満株式」には当社所有の自己株式567株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 東亜石油株式会社	神奈川県川崎市川崎区 水江町3番1号	22,000		22,000	0.0
計		22,000		22,000	0.0

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,561	4,490
売掛金	2,234	2,877
たな卸資産	1,822	2,455
立替揮発油税等	46,085	31,965
その他	1,780	1,944
流動資産合計	57,484	43,732
固定資産		
有形固定資産		
構築物（純額）	7,546	7,270
機械及び装置（純額）	24,009	23,938
土地	19,430	19,430
その他（純額）	3,883	3,658
有形固定資産合計	54,869	54,297
無形固定資産	145	111
投資その他の資産	4,259	3,765
固定資産合計	59,274	58,174
資産合計	116,759	101,907
負債の部		
流動負債		
買掛金	460	857
短期借入金	25,135	31,135
未払揮発油税等	43,890	30,443
引当金	316	309
その他	7,098	3,476
流動負債合計	76,901	66,222
固定負債		
長期借入金	6,551	5,684
退職給付引当金	2,043	2,031
特別修繕引当金	1,992	1,928
修繕引当金	4,079	1,290
その他の引当金	14	15
その他	824	716
固定負債合計	15,506	11,668
負債合計	92,407	77,890

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,415	8,415
資本剰余金	4,687	4,687
利益剰余金	9,004	8,618
自己株式	3	3
株主資本合計	22,103	21,717
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122	123
その他の包括利益累計額合計	122	123
少数株主持分	2,125	2,174
純資産合計	24,351	24,016
負債純資産合計	116,759	101,907

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	15,974	16,291
売上原価	14,233	14,986
売上総利益	1,741	1,304
販売費及び一般管理費	1 810	1 647
営業利益	931	656
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	2	2
受取保証料	8	2
業務受託料	-	11
その他	8	6
営業外収益合計	21	25
営業外費用		
支払利息	160	140
固定資産処分損	4	54
その他	43	40
営業外費用合計	208	236
経常利益	743	446
特別利益		
たな卸資産売却益	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
関係会社事業整理損失繰入額	-	1
事故関連費用	-	4
特別損失合計	-	5
税金等調整前四半期純利益	746	441
法人税、住民税及び事業税	324	8
法人税等調整額	28	264
法人税等合計	295	272
少数株主損益調整前四半期純利益	451	168
少数株主利益	99	57
四半期純利益	352	111

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	451	168
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	18	1
その他の包括利益合計	18	1
四半期包括利益	469	170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370	112
少数株主に係る四半期包括利益	99	57

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	746	441
減価償却費	2,964	3,229
有形固定資産除却損	4	54
引当金の増減額（は減少）	15	2
退職給付引当金の増減額（は減少）	100	11
修繕引当金の増減額（は減少）	1,392	2,788
特別修繕引当金の増減額（は減少）	35	63
受取利息及び受取配当金	5	4
支払利息	160	140
売上債権の増減額（は増加）	595	642
たな卸資産の増減額（は増加）	319	632
立替揮発油税等の増減額（は増加）	12,533	14,119
仕入債務の増減額（は減少）	352	396
未払費用の増減額（は減少）	888	319
未払消費税等の増減額（は減少）	89	2,120
未払揮発油税等の増減額（は減少）	11,936	13,447
その他	76	57
小計	5,628	1,593
利息及び配当金の受取額	7	8
利息の支払額	209	189
法人税等の支払額	7	956
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,418	2,731
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,608	2,917
その他	5	99
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,614	2,818
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	2,550	6,000
長期借入金の返済による支出	695	867
配当金の支払額	497	497
少数株主への配当金の支払額	4	8
その他	1	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,746	4,628
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	57	921
現金及び現金同等物の期首残高	4,935	6,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,993	5,152

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
1 たな卸資産の内訳 商品及び製品 0百万円 原材料及び貯蔵品 1,821百万円	1 たな卸資産の内訳 商品及び製品 1百万円 原材料及び貯蔵品 2,454百万円

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
1 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目および金額は以下のとおりであります。 給与手当 281百万円 租税公課 110 賞与引当金繰入額 114 役員報酬 75 退職給付費用 24 役員賞与引当金繰入額 3 役員退職慰労引当金繰入額 0	1 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目および金額は以下のとおりであります。 給与手当 139百万円 租税公課 78 賞与引当金繰入額 127 役員報酬 58 退職給付費用 58 役員賞与引当金繰入額 2 役員退職慰労引当金繰入額 0

(四半期連結キャッシュ・フロー関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 4,927百万円 預け金 65 現金及び現金同等物 4,993	1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 4,490百万円 預け金 662 現金及び現金同等物 5,152

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月28日 定時株主総会	普通株式	497	4	平成22年12月31日	平成23年3月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月26日 定時株主総会	普通株式	497	4	平成23年12月31日	平成24年3月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	石油事業	電気事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,133	4,841	15,974		15,974
セグメント間の内部売上高 又は振替高	705	1,532	2,237	2,237	
計	11,838	6,374	18,212	2,237	15,974
セグメント利益	337	593	931		931

(注)1 調整額はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	石油事業	電気事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,077	4,213	16,291		16,291
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,423	1,655	5,078	5,078	
計	15,500	5,868	21,369	5,078	16,291
セグメント利益	189	467	656		656

(注)1 調整額はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
1株当たり四半期純利益(円)	2.83	0.89
(算定上の基礎)		
四半期純利益(百万円)	352	111
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	352	111
普通株式の期中平均株式数(千株)	124,413	124,412

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式がないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

特記事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月 9日

東亜石油株式会社
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 山本 昌弘 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 田邊 晴康 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東亜石油株式会社の平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東亜石油株式会社及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。